



平成19年 3月 北大阪急行線延伸推進会議 発行

〈お問い合わせ〉 北大阪急行線延伸推進会議事務局 箕面市都市計画部交通政策課

〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121 (代) FAX:072-722-2466

■ 国土交通大臣に早期延伸実現を要望

平成18年11月22日、藤沢市長、尾池箕面商工会議所会頭、上田大阪北部農業協同組合代表理事専務、小杉大阪船場繊維卸商団地協同組合副理事長、が冬柴国土交通大臣と面談し、北大阪急行線延伸の早期実現を要望しました。

当日は原田衆議院議員、谷川参議院議員にもご同席頂き、熱いエールを頂きました。面談では、延伸の受け皿となる「かやの中央」のまちづくりや国道423号バイパスなどの関連事業が順調に進捗していることや、学識経験者や鉄道事業者など地元関係者による「北大阪急行線延伸検討委員会」を設置し、詳細な検討を行っていることを報告しました。

また、本路線の延伸が、公共交通中心のまちづくりを進める上での根幹となる事業であり、大阪都心方面への輸送需要や国道423号の渋滞対策、地球温暖化など環境対策に大きく貢献することなど、延伸計画の重要性を強く訴えました。

この他、1月23日には近畿運輸局、大阪府、阪急電鉄(株)及び北大阪急行電鉄(株)へ要望を行い、今後の取り組みについて、意見交換を行いました。



■ 「北大阪急行線延伸検討委員会」での検討を進めています

箕面市では、平成17年8月8日、学識経験者や鉄道事業者、国、府、市で構成する「北大阪急行線延伸検討委員会」を設置し、整備計画を取りまとめました。

今後、検討委員会でとりまとめた整備計画をもとに、事業実施に向けた関係者間の合意形成を進めていく予定です。

構成メンバー

委員長 齊藤教授(近畿大学経営学部)
新田教授(大阪大学大学院工学研究科)
近畿運輸局 企画観光部 交通企画課長
近畿運輸局 鉄道部 計画課長
鉄道・運輸機構大阪支社 計画部 調査課長

阪急電鉄(株)都市交通計画部 部長
北大阪急行電鉄(株) 鉄道部長
大阪市交通局 総務部 鉄道事業企画担当課長
大阪府都市整備部 交通道路室 参事
箕面市 政策総括監兼都市計画部長

■ 北大阪急行線延伸計画について

現在の北大阪急行線は、大阪市交通局の御堂筋線の難波、梅田、新大阪を経て、江坂から千里中央までの区間で運行されています。

箕面市では、千里中央から約2.5キロメートル北に位置する「かやの中央」まで（船場地区にも駅設置予定）鉄道を延伸させたいと考えています。

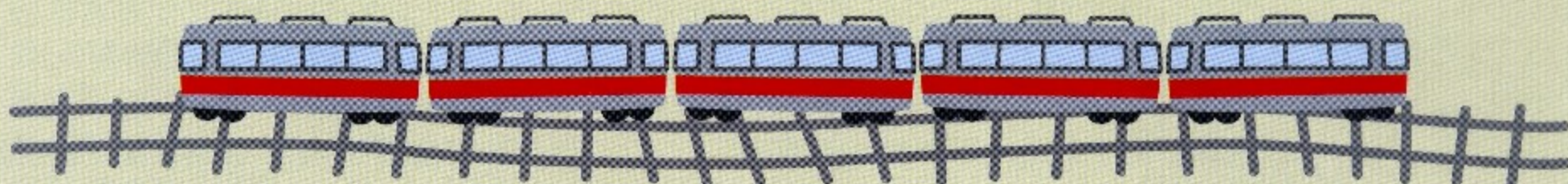
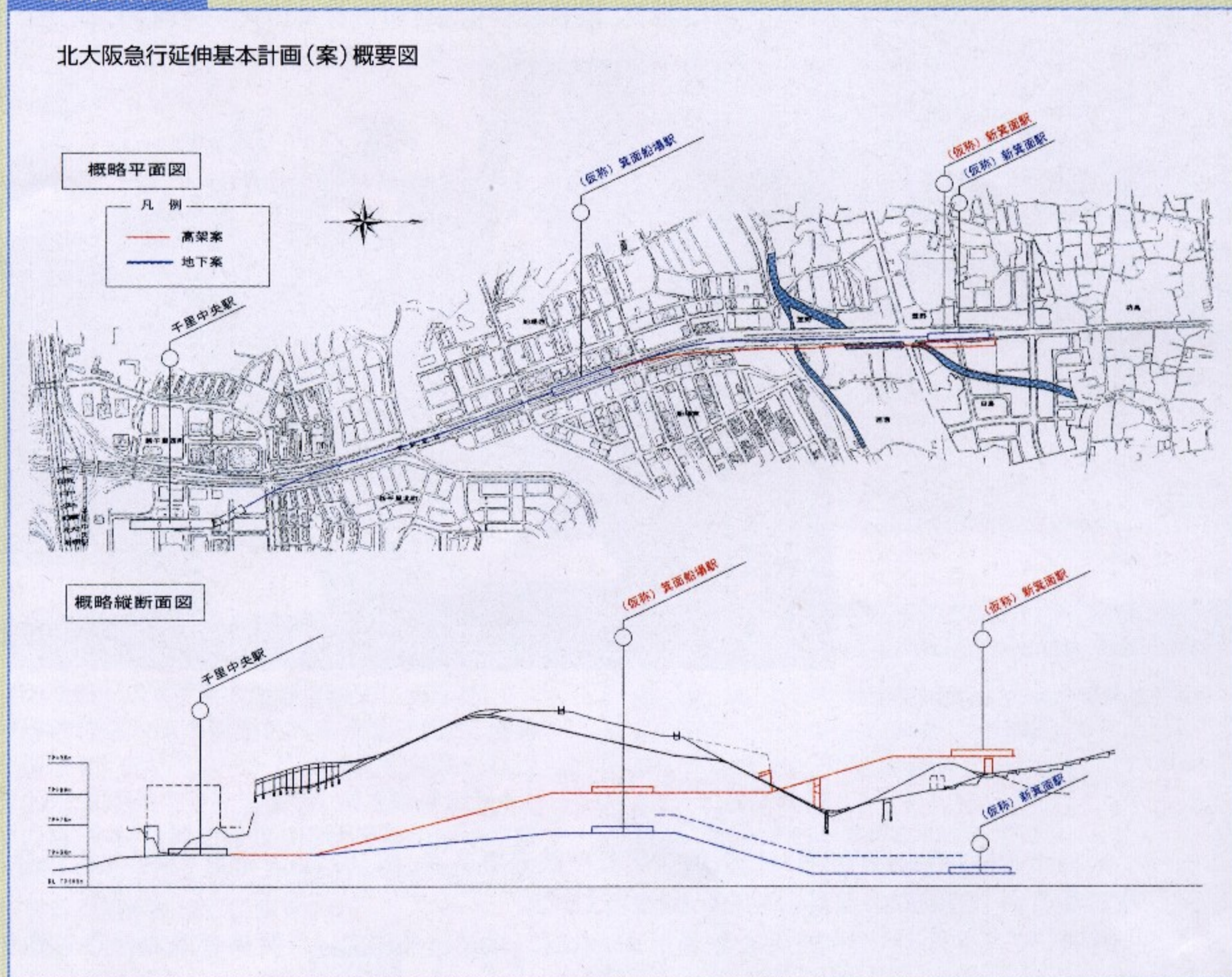
この延伸路線は、「かやの中央」や「箕面森町」の開発等に伴い発生する輸送需要への対応、JR新大阪駅や大阪都心部への連絡強化及び道路交通交雑の緩和や環境負荷の軽減ができる路線で、箕面市の交通利便性を飛躍的に向上させ、商業活性化や公共交通主体のまちづくりの実現させるために必要と考えています。

平成17年度及び18年度にかけて、学識経験者、鉄道事業者、国、府など関係者と「北大阪急行線延伸検討委員会」を組織し、延伸に関する必要性、運転計画、路線計画、需要予測、事業手法、整備効果などを検討してきました。

以下に、路線計画、路線整備の効果を掲載します。

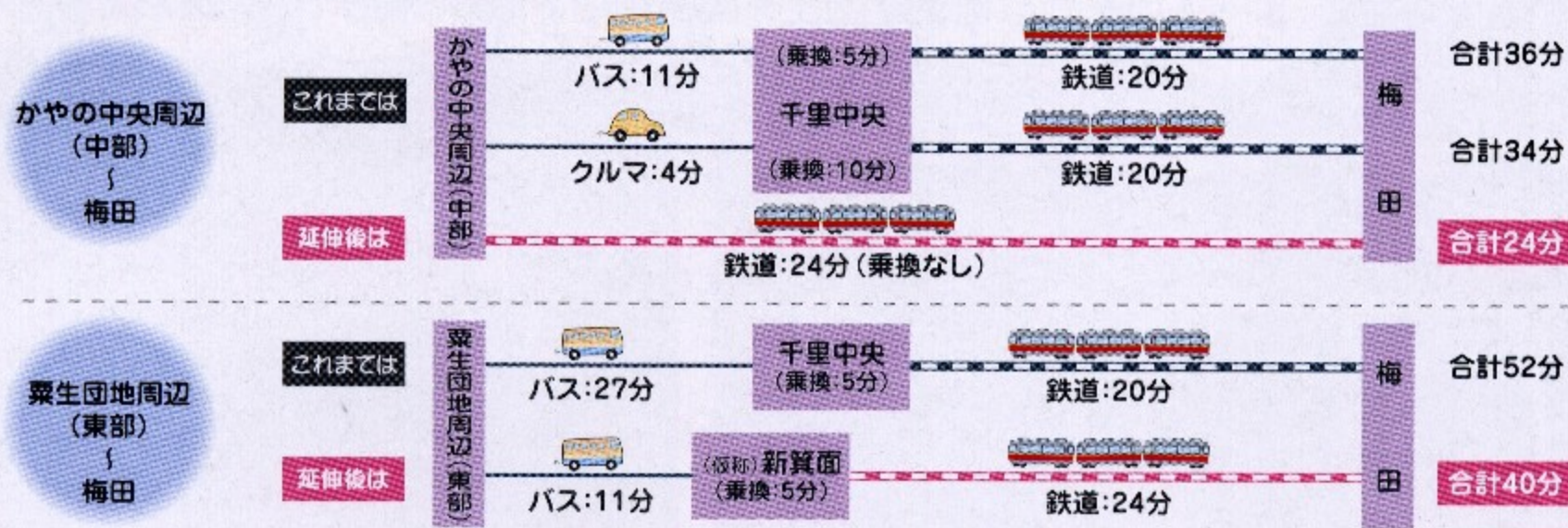
路線計画

北大阪急行延伸基本計画（案）概要図



路線整備の効果

① 大阪都心部へのアクセス時間短縮、国土軸との結節強化

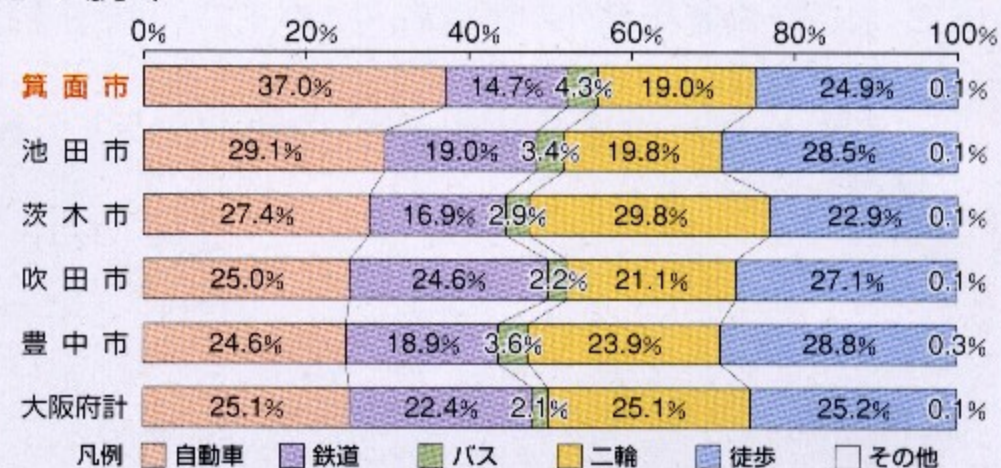


② 都心方面への道路交通混雑の緩和や環境負荷の軽減

北大阪急行線が延伸されると、約3,000台/日の車が鉄道利用へと転換すると推計される。このことにより、周辺道路の混雑緩和が図れる。また、CO₂も年間約1,300t排出量が削減できる。(森林126ha分のCO₂吸収力に相当します。)

③ 大阪府内でも極めて高い自家用車依存からの脱却

第4回京阪神都市圏パーソントリップ調査結果より、大阪近郊の市町村ごとの発生集中トリップにおける代表交通手段構成を見ると、箕面市は自動車の分担率が非常に高い。北大阪急行線の延伸と共に、路線バスの再編を検討することにより、公共交通主体のまちづくりが推進できる。



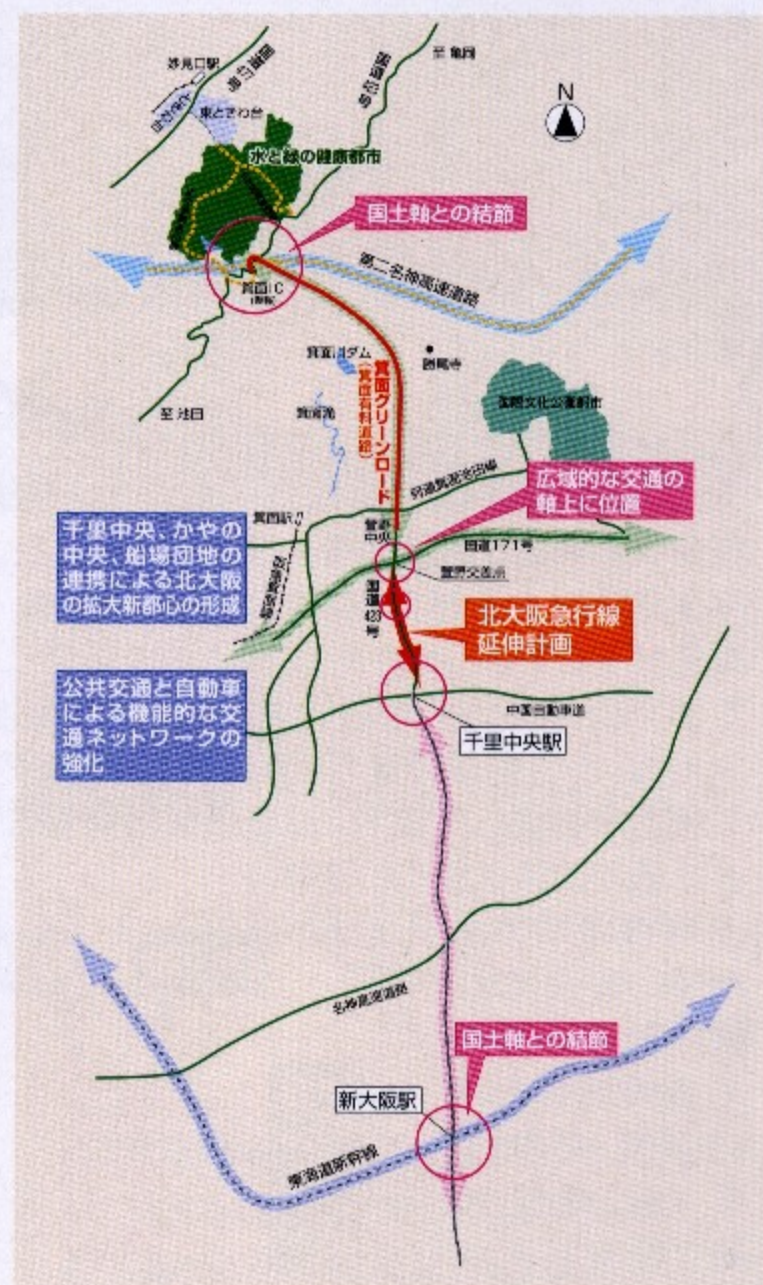
凡例 自動車 鉄道 バス 二輪 徒歩 その他
資料: 第4回京阪神都市圏パーソントリップ調査結果より

④ 北大阪地域の広域交通ネットワークの強化、地域核の形成促進

かやの中央は、既存の国道171号、国道423号による南北方向と東西方向の交通軸の結節点であるとともに、第二名神自動車道や国道423号バイパスの整備によって、第二名神からかやの中央を経由して大阪都心方面と連絡する広域的な交通の軸上に位置することとなる。

また、現在の北摂の地域核である千里中央や、広い商圏をもつ商業施設等が立地する船場団地や、かやの中央とともに大阪圏の拡大新都心(地域核)を形成することになる。

当該路線の整備により、広域的な交通、拠点形成の観点から、大阪の再生・発展を支える交通ネットワークとして、自動車交通と公共交通による機能的な交通ネットワークの強化が図られるとともに、まちづくりプロジェクトと連携した地域核の形成促進に寄与するものと考えられる。



■箕面グリーンロード（箕面有料道路）が開通します

箕面グリーンロードの工事の様子を写した写真です。止々呂美地区の出入口では、料金所が既に設置されています。また、トンネル内部では、舗装もされており、5月30日の開業に向けて、着々と準備が進んでいます。



■水と緑の健康都市（箕面森町）

水と緑の健康都市（箕面森町）の工事の様子を写した写真です。

今年の秋の宅地分譲開始を目指して着々と工事が進められています。



北大阪急行線延伸推進会議〈構成メンバー〉

構 成 員	箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合 大阪船場繊維卸商団地協同組合
顧 問	地元選出府議会議員、市議会議員
オブザーバー	大阪府
支 援 団 体	豊能町、能勢町、川西市
特別賛助会員	かやの中央まち育て協議会
賛 助 会 員	箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ 箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ 箕面中央ロータリークラブ みのおコミュニティ放送（株）、箕面市観光協会 箕面市文化振興事業団、箕面市国際交流協会 大阪府宅地建物取引業協会箕面市支部 箕面測量設計協会、箕面都市開発（株） 緑遊新都心（株）、大阪外国語大学 聖母被昇天学院、大阪青山短期大学 梅花女子大学・短期大学、関西大倉中学校・高等学校 追手門学院、摂陵中学校・高等学校、東急不動産（株）

★大阪市交通局の今里筋線が開通しました。

平成18年12月24日に今里筋線が開通し、大阪市交通局の8番目の路線が誕生しました。今里筋線は大阪市東部地域を南北に結び、営業延長が11.9キロメートル、11駅の路線となっており既設の地下鉄谷町線、長堀鶴見緑地線、中央線、千日前線のほか、JR学研都市線や京阪本線とも連絡しており、沿線の交通利便性が向上すると期待されています。

私たちの延伸路線も、実現すれば大阪市交通局の御堂筋線と直結しているので、新大阪、梅田、本町、難波などへ行くには大変便利になります。

